

新漁業管理制度推進情報提供事業－Ⅱ

カツオ・ビンナガ漁況調査

山田 浩 且・岡本 楠 清・奥村 宰 征・松尾 剛 平
柴原 浅 行・谷水 宗 美・柴原 伸 弘・柴原 昇

目 的

カツオ・ビンナガ竿釣り漁船の漁況連絡簿をもとに漁況データを解析し、漁業者に漁場形成に関する情報を提供するとともに、漁場形成機構を解明するための基礎資料を得る。

方 法

三重県漁労通信連合会および近海漁労通信連合会所属船から「無線漁況連絡聴取簿」の提供を受け、カツオ・ビンナガ漁船の月別・旬別稼働隻数および漁獲量を緯度・経度毎に整理し、漁場の推移や漁況と海況の関連等について検討した。

結果および考察

1. カツオ漁況

1) 沿岸小型船（20トン未満，竿釣り・曳縄漁）

県内主要4港（和具・浜島・長島・尾鷲）における平成10年のカツオ水揚量は641トンで、前年（768トン）の83%，過去6年間平均（1,050トン）の61%にとどまる低調な漁況となった（図1）。4～5月には熊野灘沿岸への暖水波及が比較的多くみられたが、その持続期間は短く、漁場が安定して形成されことはなかった。5月末から黒潮蛇行の北上部が熊野灘に直接流入した。6～7月にはごく沿岸域まで黒潮系暖水に覆われるようになった。この影響からか、6月以降の熊野灘沿岸ではほとんど漁場形成がみられなくなった。6月以降の竿釣り船は伊豆列島周辺海域での操業が中心となった。

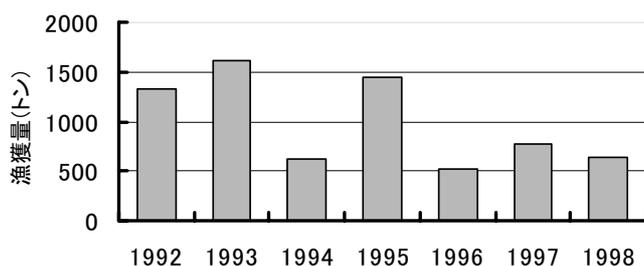


図1 三重県沿岸小型船カツオ漁獲量（主要4港計）

2) 中型竿釣り船

平成10年の三重県中型竿釣り船によるカツオ総漁獲量は11,881トンであり、好漁となった前年の水準（12,357トン）には及ばなかったものの、平年値（過去12年間平均10,244トン）を上回る比較的良好な漁況で経過した（表1）。1～3月には中南方海域を中心に約1,200トンの漁獲があり、前年比200%の好漁となった。4～6月には漁場の中心が伊豆列島東側海域および房総沖黒潮前線海域に移った。同海域では好漁となったビンナガに漁獲努力が偏ったためカツオの漁獲量は伸びず、前年同期に比べ1,700トン程度減少した。7月以降は常磐～三陸沖の36～41° N、142～150° Eの海域に安定した漁場形成がみられ、好漁となった前年同期（約6,800トン）を上回る約7,500トンの漁獲があった。総じて、4～6月の伊豆列島東側海域および房総沖黒潮前線海域での漁獲減が響き、前年の総漁獲量を若干下回る結果となった。ただし、同海域で好漁となったビンナガの漁況も考慮すると、平成10年漁期の中型竿釣り船の漁況は良好で推移したと言える。

3) 大型竿釣り船

平成10年前半はマリアナ～マーシャルにかけての北赤道海流北側に大きな漁場が形成された。同海域における漁獲量は22,990トンに達し、前年比130%の好漁となった。また、同漁場で漁獲されたカツオの魚価が253円/kgと前年（184円/kg）より高値で推移したことも加わり、同漁場で6月末まで操業する船が多くなり、三陸東沖漁場への参入が例年より1ヶ月遅れた。7～10月には三陸東沖海域に主漁場が形成されたが、漁獲量は9,885トン（前年比77%）と低調な漁況となった。10月上旬には一部の漁船が南方漁場へと移動を始めた。しかし、前半の好漁が影響し、平成10年の大型竿釣り船のカツオ漁獲量は33,175トンと前年（30,528トン）、平年値（過去7年平均31,271トン）をともに上回る好漁となった（表2）。また、南方漁場における魚価高の影響もあって、1隻当たり水揚げ金額は5.4億円に達し、前年より5.5千万円増加した。

表1 三重県中型船カツオ漁獲量の推移

年/月	単位:トン												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
1987	177	222	660	1,373	1,185	777	687	673	1,169	762	205	0	7,890
1988	265	512	771	592	1,623	1,412	2,292	932	734	410	94	0	9,637
1989	304	338	522	907	858	1,163	1,040	639	1,062	758	167	0	7,758
1990	217	393	518	626	978	916	926	293	1,039	543	51	0	6,500
1991	122	349	408	966	1,288	1,560	2,676	1,540	2,046	1,232	552	0	12,739
1992	121	364	564	1,011	1,113	1,405	1,868	1,147	1,029	803	325	54	9,804
1993	129	636	837	1,135	2,530	2,189	2,441	2,482	2,530	1,453	291	0	16,653
1994	153	287	231	694	1,507	1,839	1,197	561	772	1,172	169	13	8,595
1995	128	423	559	818	1,043	2,454	1,666	1,296	1,607	980	183	0	11,157
1996	44	348	431	1,275	1,685	1,691	750	579	709	365	82	0	7,959
1997	34	199	377	1,332	2,573	1,010	1,932	1,218	1,150	1,702	787	43	12,357
1998	60	558	619	831	926	1,432	1,743	1,903	1,489	1,855	465	0	11,881
平均	146	386	541	963	1,442	1,487	1,602	1,105	1,278	1,003	281	9	10,244

(三重県中型船無線漁況聴取簿資料)

表2 三重県大型船カツオ漁獲量の推移

年/月	単位:トン												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
1992	764	350	2,585	2,671	4,161	1,257	2,371	4,614	2,943	2,766	3,360	2,726	30,568
1993	1,272	2,019	2,583	2,976	3,214	1,677	3,164	5,337	5,426	2,846	3,199	2,365	36,075
1994	754	2,822	2,263	3,398	2,907	4,049	1,668	82	3,525	2,807	3,101	2,285	29,659
1995	1,633	2,753	2,571	4,312	2,225	2,817	2,143	1,422	5,298	2,042	1,279	4,510	33,002
1996	656	1,602	2,093	2,857	4,010	1,151	1,508	1,439	1,862	4,103	1,542	3,072	25,893
1997	2,587	2,369	4,077	3,162	1,433	2,177	4,642	930	555	2,471	2,038	4,087	30,528
1998	521	599	4,254	3,781	4,246	4,458	2,572	2,109	1,235	3,583	2,607	3,210	33,175
平均	1,169	1,788	2,918	3,308	3,171	2,512	2,581	2,276	2,978	2,945	2,446	3,179	31,271

2. ビンナガ漁況

1) 中型竿釣り船

平成10年のビンナガ漁は3月中旬の中南方海域でカツオ漁の混獲から始まった。漁場はその後北上し、3～6月には伊豆列島東側海域および房総沖黒潮前線海域に好漁場が形成された。同海域での漁獲量は約2,100トンに達した。6月下旬以降漁場は黒潮前線を越え三陸東沖海域へと移動した。同海域でも700トン近い漁獲があり、年間総漁獲量は3,223トンに達し、平成元年以降では最高の水準となった(表3)。

2) 大型竿釣り船

前述したように、春季の南方漁場でのカツオ漁が好漁となったため、同海域に長くとどまる漁船が多くなり、ビンナガ漁への参入は例年より1ヶ月遅い7月中旬(三陸東沖海域)から本格化した。このため中型船で好漁となった伊豆列島東側海域および黒潮前線海域では低調な漁況に終わった(表4)。7月下旬から主漁場は北上し、8月には42°Nを越え、その後西進して9月中旬には158°E, 44°Nの高緯度海域へ、9月下旬には南下を始め、10月上旬の42°45'N, 161°30'E付近を最後に漁場は消失した。この間の漁獲量は約7,700トンで、近年では高い水準に達した。平成10年の総漁獲量は7,755トンとなり、好漁となった前年の水準(12,595トン)には及ばな

いものの、平年値(過去10年間平均6,251トン)を上回る比較的良好な漁況で経過した(表4)。

表3 三重県中型船ビンナガ漁獲量の推移

年/月	単位:トン							年間計
	3月	4月	5月	6月	7月	8月		
1989	2	12	349	202	5	0	575	
1990	17	7	34	77	183	0	357	
1991	203	259	504	150	37	15	1,192	
1992	44	20	3	175	337	11	592	
1993	45	36	17	85	34	0	217	
1994	183	328	61	182	43	0	1,228	
1995	0	2	19	24	2	0	96	
1996	38	3	38	1,132	477	0	1,713	
1997	7	25	197	1,967	66	0	2,419	
1998	378	1,037	104	1,005	478	216	3,223	
平均	92	173	133	500	166	24	1,161	

表4 三重県大型船ビンナガ漁獲量の推移

年/月	単位:トン							年間計
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
1989	84	856	141	0	0	0	0	1,081
1990	0	121	1,083	73	63	61	0	1,401
1991	44	262	11	84	1,339	0	0	1,740
1992	6	2,786	2,028	62	0	0	0	4,928
1993	4	2,229	1,440	2	11	0	0	3,689
1994	155	350	3,360	6,518	257	14	0	10,654
1995	90	864	4,022	5,019	286	592	803	11,676
1996	5	2,814	2,746	1,074	331	0	12	6,988
1997	169	2,644	1,888	3,132	2,681	1,885	192	12,595
1998	0	29	2,579	3,010	1,813	298	0	7,755
平均	56	1,296	1,930	1,897	678	285	101	6,251

関連報文

平成10年度三重県竿釣りカツオ漁場図, 三重県水産技術センター